

家庭科「家庭総合」シラバス

単位数		2単位									
学科・学年・学級		2学年									
1 学習の到達目標等											
<ul style="list-style-type: none"> ・人間の生涯にわたる発達と生活の営みを総合的にとらえ、家族・家庭、衣食住、消費や環境など、生活を主体的に営むために必要な理解を図るとともに、それらにかかわる技能を身につけるようにする。 ・家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定、解決策を考察し、生涯を見通して生活の課題を解決する力を養う。 ・さまざまな人々と協働し、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活を主体的に創造しようとする実践的な態度を養う。 											
使用教科書・副教材等		家総703家庭総合									
2 評価の観点											
評価の観点											
a 知識・技能		b 思考・判断・表現		c 主体的に取り組む態度							
人間の生涯にわたる発達と生活の営みを総合的にとらえ、家族・家庭の意義、家族・家庭と社会とのかかわりについて理解を深め、家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて知識や技能を身につけている。		生涯を見通して、家庭や地域及び社会における生活の中から課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善、考察して課題を解決する力を身につけている。		さまざまな人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活を創造し、実践しようとしている。							
3 学習計画等											
学期	月	学習内容		学習のねらい・目標			a	b	c	時数	評価の概要
第1学期	4	家庭科を学ぶにあたって		・学習の意義や内容、情報収集、レポートの書き方など学習の方法、評価の方法を理解する。					○	1	・レポート
	5	第1章 これからの人生について考 よう	1節 自分の未来予想図を描こう ～生涯発達と発達課題～	・ライフステージごとの特徴・課題を理解する。 ・自分の特徴や長所に気づき、人生を展望できるようにす ・人生設計に必要な要素を理解する。 ・自分の将来とこれからの社会について考える。				○		3	・ワークシート
			2節 これからの人生をデザイン する				○		○	2	・グループでの話 し合い、発表
		第2章 自分らしい生き方 と家族	1節 自立と共生	・自立の種類とそれぞれの具体的な内容を把握する。 ・男女共同参画社会の実現をめざす歩みと社会的背景につ いて理解し、どのような青年期を生きるかを考える。				○		3	・グループでの話 し合い、発表
			2節 ライフキャリア	・労働の種類、またその意義について多面的に検討できる ようにする。			○		○	2	・ワークシート
	6	第4章 高齢者と かかわる	3節 共に生きる家族	・結婚、家族・家庭の意義や機能について理解する。 ・時代とともに変化する家族・家庭について学習し、現在 の家族の抱える課題などを理解する。			○	○		2	・ワークシート
			4節 家族に関する法律	・家族に関する法律の理念や背景、改正点について理解す る。			○		○	2	・小テスト
	7	第4章 高齢者と かかわる	1節 高齢社会に生きる	・高齢者、高齢社会への理解を世界の動向からも深める。			○		○	2	・ワークシート
2節 高齢者を知る			・高齢者の心身の特徴や生活を客観的に理解する。 ・高齢期の心身の変化による生活行動の不安に気づき、改 善をする。			○	○		4	・高齢者疑似体験	
3節 高齢者の自立を支える			・要介護の高齢者に対して必要な心がけを理解する。 ・日常生活を手助けできる介助の技術を身につける。			○		○	4	・グループでの話 し合い、発表	
4節 高齢社会を支えるしくみ			・介護保険制度について理解する。 ・介護をめぐる課題について理解する。			○	○		2	・ワークシート	
8	ホームプロジェクト		・生活の中で、よりよく暮らすための解決方法を考え家族 と協働することの意義を知る。					○	2	・レポート発表	
第2学期	9	第6章 食生活を つくる	1節 人と食物のかかわり	・食事の意義を理解する。 ・日本の食文化形成および和食の特徴を理解する。			○		○	3	・レポート
	2節 私たちの食生活		・自身の食生活の現状把握と今後の課題を理解する。			○	○		4	・グループでの話 し合い、発表	
	10	第6章 食生活を つくる	3節 栄養と食品のかかわり	・栄養素の種類と働きやそれぞれの栄養素が多く含まれる 食品についての基礎的な知識を身につける。			○	○		5	・ワークシート ・小テスト
	11		4節 食品の選び方と安全	・季節ごとに旬の食材があることを理解する。 ・表示の読み方を理解し、情報を正確に把握する。 ・食中毒に対する予防法と食品添加物について理解する。			○	○		2	・ワークシート
	12		5節 食事の計画と調理	・家族の食生活の計画と管理ができるようになる。 ・衛生と安全に配慮して、調理することができるように なる。			○		○	12	・調理実習（年間を 通して行う）
			6節 これからの食生活を考 える	・一日に必要な食事摂取量と、食品の概量を理解する。 ・日本の食料自給率の現状を理解する。 ・食の安全と環境に配慮した食生活を送ることができるよ うになる。					○	4	・レポート
第3学期	1	第9章 消費行動 を考える	1節 消費行動と意思決定	・消費行動において、意思決定のプロセスが重要であるこ とを認識する。 ・情報リテラシーを身につける大切さを理解する。			○	○		2	・レポート
			2節 消費生活の現状と課題	・契約、多様な販売方法や支払い方法、問題商法、被害に あった場合の解決方法について理解する。			○	○		4	・ワークシート ・小テスト
			3節 消費者の権利と責任	・消費者の権利と責任について理解し、消費において自主 的に行動することの必要性を理解する。			○	○		2	・ワークシート
			4節 ライフスタイルと環境	・資源・環境に配慮した生活スタイルについて考え、持続 可能な社会をめざした行動をすることができるように なる。			○	○		2	・グループでの話 し合い、発表
	3	第10章 経済的に 自立する	1節 暮らしと経済	・家庭経済と国民経済、国際経済の関係性に気づく。 ・家庭の収入や支出、予算生活の必要性について理解す る。			○	○		4	・ワークシート
2節 将来のライフプランニング	・生活設計とかかわらせて、長期の経済設計の必要性につ いて理解する。			○		○	2	・レポート			